



木津川市

小川・反田川流域

内水氾濫 リスクマップ

Kyoto Kizugawa City Inland Flooding Risk Map

本マップについて

内水氾濫リスクマップとは、大雨により下水道や水路などから雨水が溢れることによって、想定される浸水範囲や深さ、過去の浸水箇所、被害の軽減を図るため日ごろからの備え・対策などの情報をまとめたものです。

日ごろの備えは、
災害時の
命を守ります。



木津川市総合防災マップも 合わせて確認しましょう

総合防災マップでは、河川の氾濫やため池の決壊などに起因した浸水範囲や土砂災害のおそれのある場所、避難場所などが記載されています。

大雨が長時間続くと、河川の氾濫やため池の決壊、土砂災害が発生するおそれがあります。この内水氾濫リスクマップと合わせて、身の回りの災害リスクや避難経路などについても確認しましょう。



木津川市 総合防災マップ

検索

木津川市
総合防災マップ▶

わが家の防災メモ

避難場所

わが家の避難場所	所在地
家族が離ればなれになった時の集合場所	所在地

緊急連絡先記入欄

お名前（家族、学校、職場など）	連絡先	お名前（家族、学校、職場など）	連絡先

内水氾濫リスクマップ

想定最大規模降雨

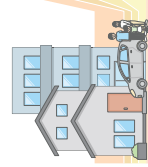
凡 例

- 指定緊急避難場所
- 主な集会所等
- 水位観測所
- 公立病院
- 指定避難所
- ヘリ発着可能箇所
- 自然災害伝承碑
- 雨量観測所

浸水深

0.1-0.3m未満 0.3-0.5m未満 0.5-1.0m未満 1.0-3.0m未満

浸水の深さの目安



内水氾濫シミュレーション

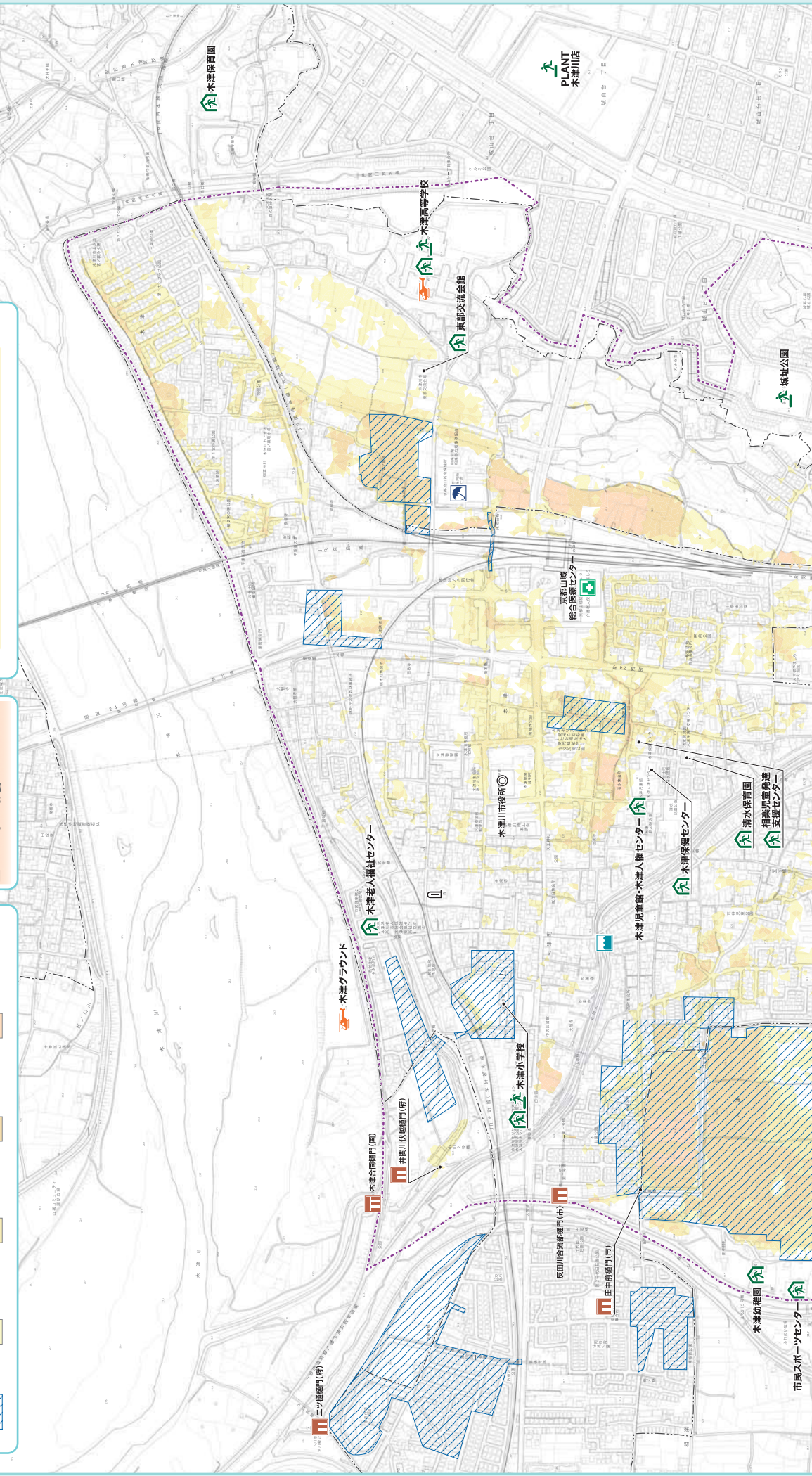
内水氾濫とは、大雨によって雨の量が下水道などの排水施設の能力を超える時や、河川などの排水先の水位が高くなった時に雨水を排水できなくなり、マンホール、側溝や水路などから水があふれる現象です。

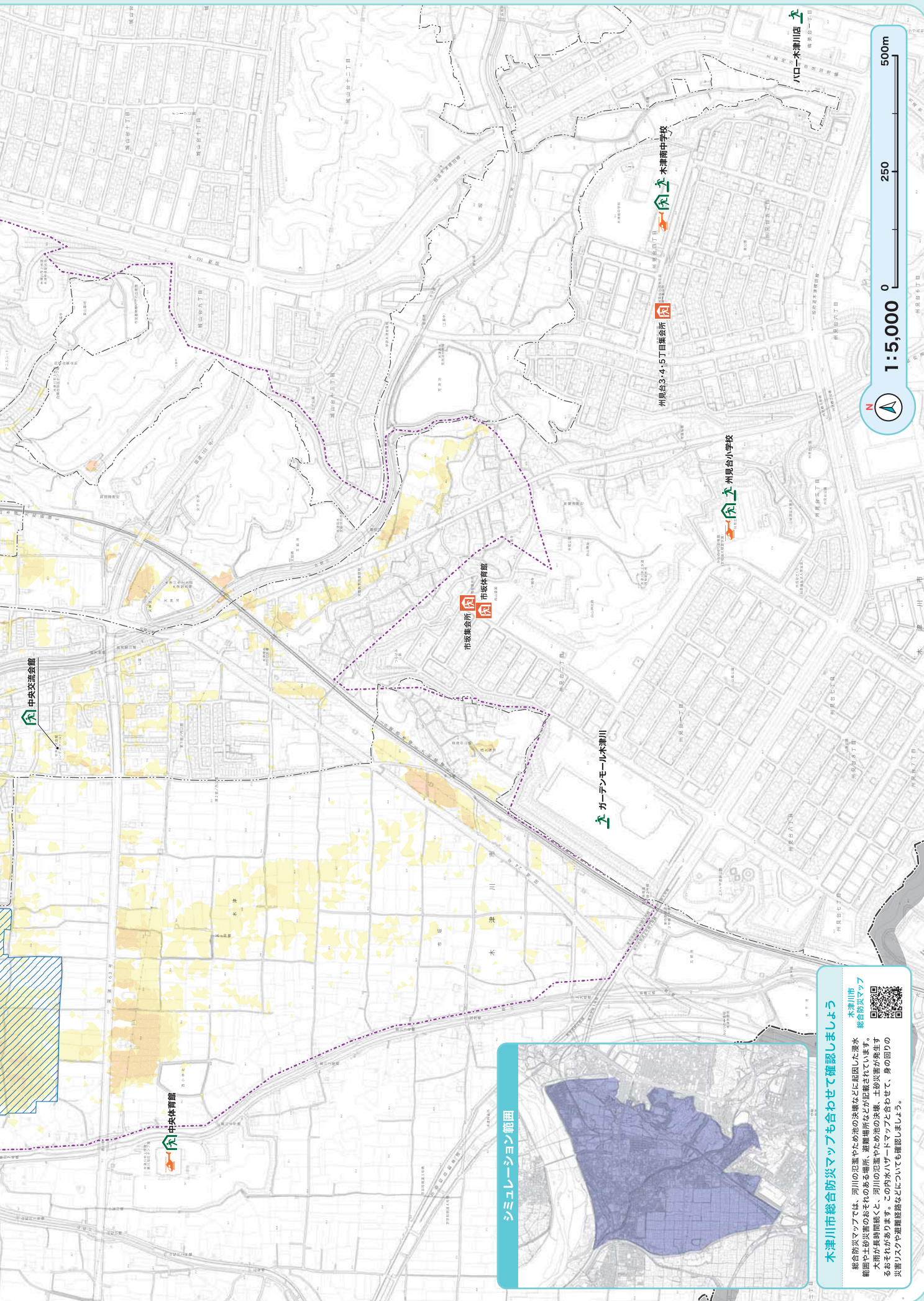
シミュレーション条件

想定最大規模降雨により、小川・反田川流域において内水氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。想定最大降雨は、内水浸水想定区域図作成の手引き（※）（令和3年7月）に基づき算定しています。

想定最大規模降雨（降雨強度）
1時間：147.0mm/hr
10分間：57.3mm/10分

※雨の降り方や周囲の状況によって、マップとは異なる区域においても浸水する場合や浸水深が異なる場合がありますので注意してください。





シミュレーション範囲

木津川市総合防災マップも合わせて確認しましょう

木津川市
総合防災マップ

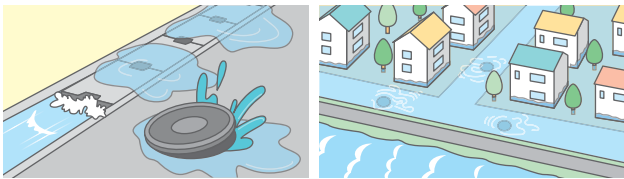


総合防災マップでは、河川の氾濫やため池の決壊などに起因した浸水範囲や土砂災害のおそれのある場所、避難場所などが記載されています。大雨や低気圧発生時、河川の氾濫やため池の決壊、土砂災害が発生するおそれがあります。この洪水ハザードマップと合わせて、身の回りの災害リスクや避難経路などについても確認しましょう。

水害の知識について

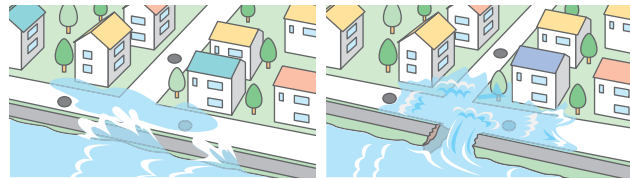
内水氾濫と洪水（外水氾濫）

内水氾濫



大雨による雨水や周りから流れ込んできた水が、バックウォーター現象などによって排水が追いつかなくなることで起こる氾濫です。

洪水



大雨によって河川の水かさが増え堤防を超える、あるいは堤防が決壊して水があふれて起こる氾濫です。水が短時間で市街地へ流れ込むため、被害が大きくなる場合が多いです。

想定される浸水被害

家屋の浸水（床上・床下浸水）



室内に水が入ってくると、倒れた家具によって移動ができなくなったり、水圧によってドアが開かずに出られなくなる危険があります。

家屋の倒壊



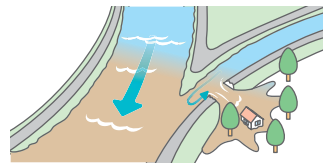
河川沿いでは、氾濫流の勢いや河川付近の地面が削られることで、家屋が倒壊することがあります。

道路・地下道の冠水



冠水している場所へ入るのは危険です。徒歩では流される可能性、車では車内に閉じ込められる可能性があります。特に、アンダーパスや地下道などの低い場所は水深が深くなるため入らないでください。

バックウォーター現象



本川（大きい川）と支川（小さい川）が合流するところでは、本川の水位が高くなると、支川上流からの水が本川へ流れにくくなり、支川が氾濫する危険があります。

雨の降り方と想定される状況

1時間の雨量が

10～20mm
やや強い雨



危険性の

この程度の雨でも長く続く時は注意が必要。

20～30mm
強い雨



側溝や水路、小さな川があふれ、道路冠水のおそれ、小規模なげ崩れのおそれ。

30～50mm
激しい雨



山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。

50～80mm
非常に激しい雨



土石流が起こりやすくなる。多くの災害が発生する。

80mm～
猛烈な雨



大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。

水害の原因となる気象現象

台風

激しい雨だけでなく、強い風によってものが飛んできたり倒れたりする危険があるため、雨や風が強くなる前に、家屋の補強などの対策が必要です。

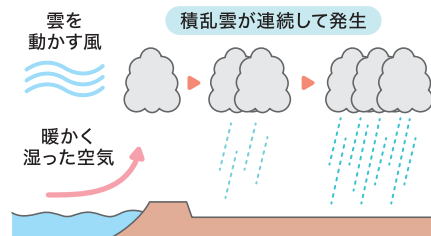
局地的大雨集中豪雨

一時的に雨が強まる局地的大雨や、激しい雨が数時間にわたって降り続く集中豪雨では、河川や水路が急激に増水する危険があります。

線状降水帯

積乱雲が連続して発生するため、激しい雨が長い時間降り続きます。近年、数多くの大きな被害が引き起こされています。

線状降水帯のメカニズム



木津川市に大きな被害をもたらした近年の災害

平成25年 台風18号



雨量など

総雨量：148mm（木津）、203mm（加茂）、226mm（山城三上山）

被害状況

- ・建物一部損壊：1棟（加茂）
- ・床上浸水：25棟（木津22、加茂3）
- ・床下浸水：28棟（木津25、加茂2、山城1）
- ・道路冠水：15か所（木津8、加茂6、山城1）
- ・道路崩壊：37か所（木津3、加茂28、山城6）
- ・その他に河川、農地など被害あり。

平成29年 台風21号



雨量など

総雨量：171mm（木津）、195mm（加茂）、179mm（山城三上山）

被害状況

- ・床上浸水：1棟（加茂）
- ・床下浸水：11棟（木津）
- ・倉庫など浸水：8棟（木津2、加茂6）
- ・パイプハウス：24棟
- ・その他に河川、農地など被害あり。

避難行動について ①

避難行動の種類

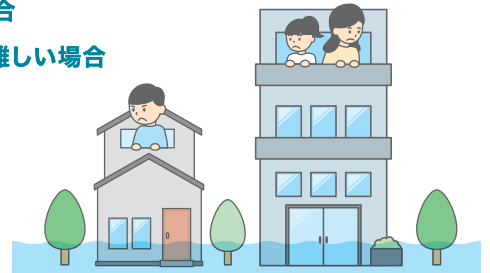
避難行動には、避難所・避難場所や近隣のより安全な場所などへ移動する「立ち退き避難（水平避難）」、逃げ遅れた場合や逃げるのが難しい場合、その時点で居る建物内でより安全な場所などへ移動する「屋内安全確保（垂直避難）」があります。

立ち退き避難（水平避難）

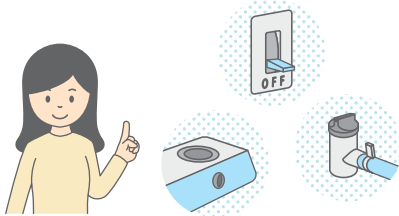


屋内安全確保（垂直避難）

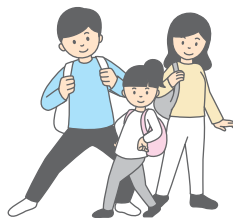
- ・逃げ遅れた場合
- ・逃げるのが難しい場合



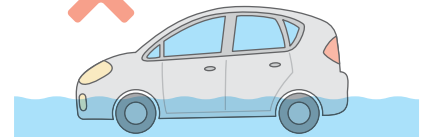
避難時の心得



火の元（コンロ、暖房器具、線香など）と戸締りを確認、電気はブレーカーを落として、親戚や知人などに避難することを連絡しておきましょう。



動きやすい服装で、必要最小限の荷物を持ち、2人以上で避難しましょう。



水深30cmを超えると自動車は走行困難になります。自動車での避難は控えましょう。また、水圧でドアが開かなくなります。



浸水すると人はともに歩けなくなります。浸水する前に速やかに避難しましょう。

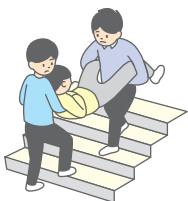


裸足や長靴は危険です。運動靴で避難しましょう。



マンホールや排水溝に気付かず吸い込まれる危険があります。長い棒などで確認しながら歩きましょう。

地域での助け合い



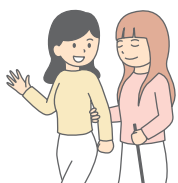
体の不自由な人には…

- 階段では2人以上が必要です。のぼりは前向き、下りは後ろ向きにして移動しましょう。



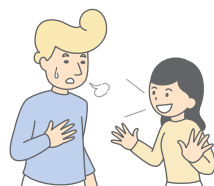
耳が不自由な人には…

- 口をハッキリと開け、相手に分かりやすいように話しましょう。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えましょう。



目が不自由な人には…

- 災害時には、声をかけ情報を伝えましょう。
- 誘導する場合は、支援者のひじ辺りを軽く持ってもらい半歩前をゆっくり歩きましょう。



外国人には…

- 身振りや手振りで話しかけ、孤立しないようにしましょう。

避難行動について②

内水氾濫発生時の行動の目安

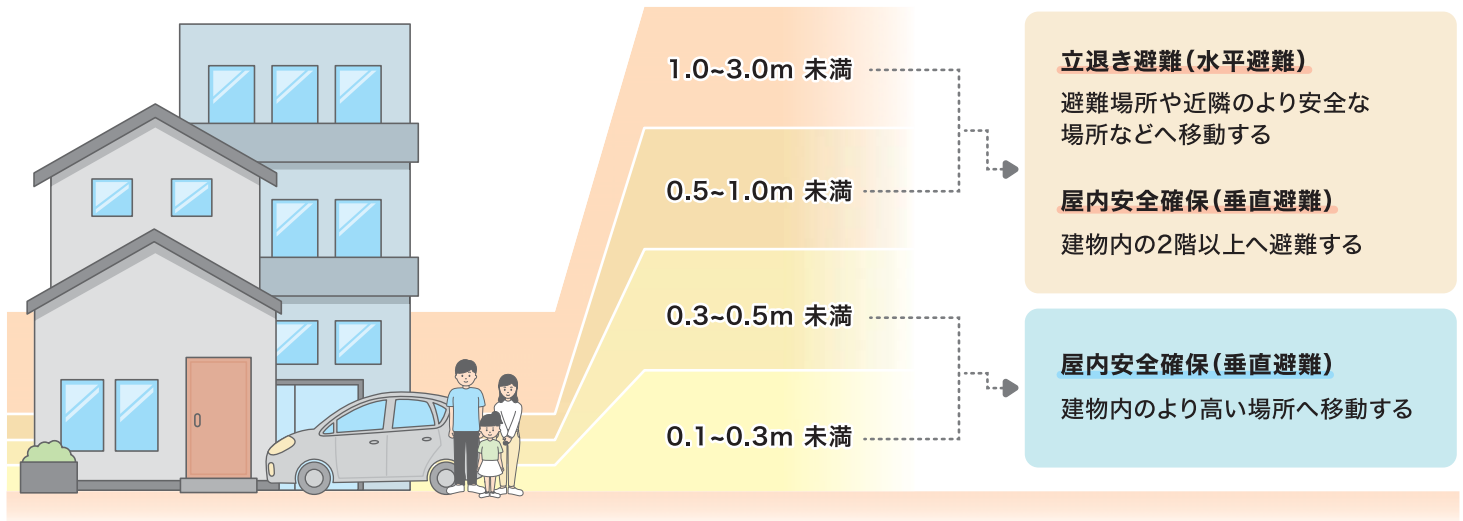
地図で自宅や職場などを確認し、下の図から大雨時に取るべき行動の目安を確認しておきましょう。また、ここで示す内容は1つの目安です。身の危険を感じたら、自分の判断で命を守る行動を取りましょう。

※避難情報が発令された場合は、原則、避難情報に従って行動しましょう。

※洪水（外水氾濫）などの危険もあります。内水氾濫リスクマップと併せて、事前に木津川市総合防災マップなどもホームページなどで確認しましょう。

浸水の深さの目安

余裕をもって安全な避難経路を確保！



避難施設一覧

避難収容施設の名称	所在地	電話番号					
城山台小学校	城山台六丁目1-1	0774-71-3900	●	●	●		●
木津小学校	木津町内垣外95	0774-72-0038	●	●	□		
中央交流会館	木津宮ノ内92	0774-72-8800			●		●
州見台小学校	州見台一丁目32	0774-72-9237	●	●		●	
木津南中学校	州見台四丁目26	0774-71-0850		●			
木津高等学校	木津内田山34	0774-72-0031					
木津幼稚園	木津田中前30	0774-72-0101					
木津保育園	木津白口65	0774-72-6079					
清水保育園	木津清水123-2	0774-72-5543					
木津老人福祉センター	木津川端19	0774-72-5532					
相楽児童発達支援センター	木津清水27-11	0774-34-1414					
東部交流会館	木津宮ノ堀149	0774-71-8130					
木津児童館・木津人権センター	木津清水27-4	0774-72-4700					
市民スポーツセンター	木津田中前40-1	0774-72-7983					
中央体育館	木津石塚147	0774-73-2323					
木津保健センター	木津清水27-24	0774-72-3354					
緊急避難場所	PLANT木津川店	0774-75-2180					
	ガーデンモール木津川	0774-71-9846					
	城址公園	0774-73-2323					



避難者の状況により追加で開設する避難所

…震度5強～6弱の地震発生時の避難所 …震度6強以上の地震発生時の避難所 …風水害時の避難所

…校舎が避難所 …洪水・氾濫時に追加する避難所 …土砂災害（土砂災害警戒区域等）時の避難所

災害時の安否確認などについて

大規模な災害時には、安否の確認や連絡用に各電話会社から災害時の伝言サービスが提供されます。

災害用伝言ダイヤル

「171」をダイヤルし、ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。



携帯電話の災害用伝言板

災害時以外でも、上記の伝言サービスを体験できる期間があります。いざという時に伝言サービスをうまく利用できるように、使い方の練習をしておきましょう。

体験使用ができる期間

毎月1日と15日

🕒 0:00~24:00

防災週間 (8月30日~9月5日)

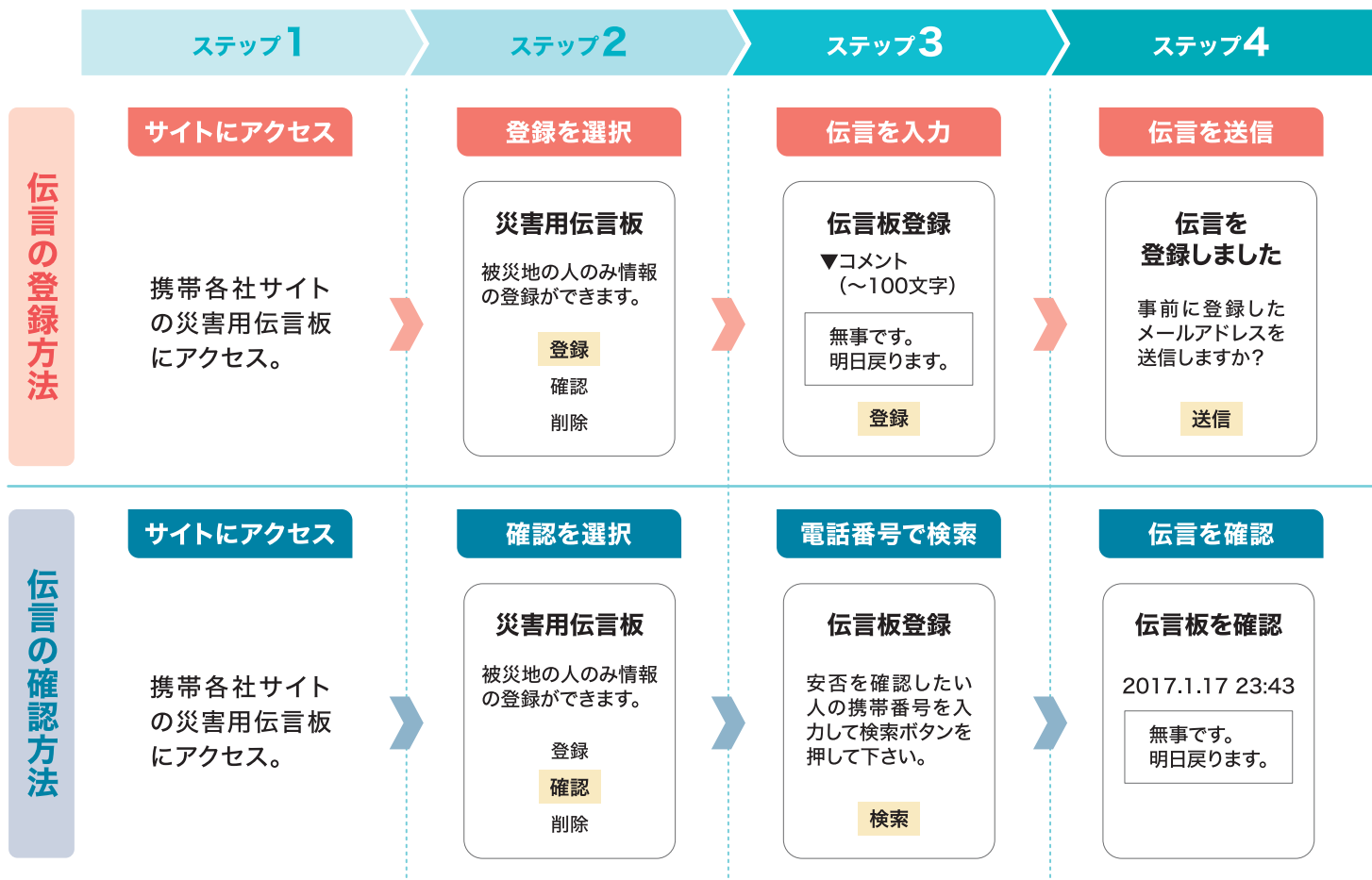
🕒 9:00~17:00

防災とボランティア週間 (1月15日~1月21日)

🕒 9:00~17:00

正月三が日

🕒 0:00~24:00



災害用伝言板 (web171)

web171 災害用伝言板

検索

災害用伝言板 (web171) は、インターネットなどでできる災害用伝言板です。

自分の安否情報を登録することができ、インターネットなどを通じて、登録された安否情報を家族や友人などが確認できる災害時専用サービスです。

また、あらかじめ指定した家族や友人などに対して、災害用伝言板に登録したことをメールでお知らせすることも可能です。

災害への備えについて

非常持出品・非常備蓄品の準備

非常持出品

重さの目安

男性…**15kg** 女性…**10kg**

非常持出品は、重すぎると避難の妨げになる場合があります。体力に合った重さ、大きさのものを選びましょう。

食料

☐ 飲料水 ☐ 非常食

衣類

☐ 衣類(防寒着) ☐ 下着類 ☐ タオル ☐ 雨具 ☐ 軍手、ゴム手袋

貴重品

☐ 現金(小銭など) ☐ 貯金通帳、印鑑 ☐ 免許証、身分証明書
☐ テレホンカード ☐ 健康保険証 ☐ クレジットカード

医療品・衛生用品

☐ 医薬品類(持病薬、常備薬) ☐ 身体拭きシート ☐ 携帯トイレ
☐ 救急セット(包帯、絆創膏など) ☐ 歯磨きセット ☐ 生理用品

感染症対策

☐ マスク ☐ 体温計
☐ 消毒液

避難所などで過ごす場合は、隣の人とのスペースを確保し、十分に換気を行うことを心がけてください。
発熱や下痢など体調の変化がみられた際には、必ず周囲もしくは体調管理を行う係に連絡しましょう。

避難用具・生活用品

☐ 携帯電話 ☐ 電池、充電器 ☐ 万能ナイフ ☐ 内水氾濫リスクマップ
☐ 携帯ラジオ ☐ ヘルメット ☐ 筆記具(油性マジック) ☐ 木津川市総合防災マップ
☐ 懐中電灯、ろうそく ☐ 笛 ☐ ティッシュ、ウェットティッシュ ☐ スリッパ ☐ 介護用品
☐ マッチ、ライター ☐ ビニール袋、ゴミ袋 ☐ 簡易食器(割り箸、紙皿、コップなど) ☐ カイロ ☐ 赤ちゃん用品

非常備蓄品

非常備蓄品は、最低3日分用意しましょう。余裕のある方は1週間分用意しましょう。

☐ 日ごろの買い置き
保存性のよい食料や水を買置き、
消費したら買い足す(ローリングストック法)
☐ 3日分以上の食料
缶詰、レトルト食品、栄養補助食品、
カップラーメン、切り餅、お菓子、調味料など
☐ 飲料水 大人1人当たり1日3リットル
☐ カセットコンロ・ガスボンベなど
☐ 缶切り
☐ ラップ
☐ 携帯トイレ 1人当たり1日5回

ローリングストック法



浸水被害を軽減する方法

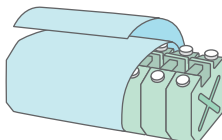
ご家庭などにあるものを使って家屋への浸水流入を防ぎましょう。また、大切な物は水に浸からないよう事前に高い所へ移動させておきましょう。

ごみ袋による簡易水のう



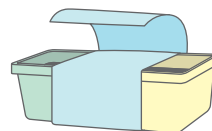
ごみ袋を二重にし半分程度水を入れて、ダンボール箱に入れ連結します。

ポリタンクとレジャーシート



ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み連結します。

プランターとレジャーシート



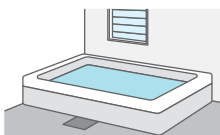
土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み連結します。

止水板



出入口は長めの板などを使用し、浸水を防ぎます。

風呂の貯水



下水の逆流防止、生活用水としての利用などの利点があります。

トイレや洗濯機などの排水溝



水を入れたビニール袋を置いておくと、排水溝から逆流してくる泥水を防げます。

防災情報の入手方法について

デジタル防災行政無線（同報系）

災害発生時、木津川市内66箇所に設置している屋外拡声子局により、災害情報や避難情報などを一斉伝達します。

防災情報メール（事前登録必要）

防災情報や、防災行政無線からの放送内容をメールで配信します。木津川市内に、お住まい、通勤、通学されている方など、登録をお願いします。

防災メール登録方法

ステップ1

kizugawa-city@raiden.ktaiwork.jp が受信できるか確認。

ステップ2

bousai.kizugawa-city@raiden.ktaiwork.jp（右記QRコード）※へ、
空メールを送信。



木津川市の防災メール

ステップ3

登録を開始。

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です

携帯電話などをお持ちでない方、防災行政無線の内容が聞き取れなかった方

電話



電話による自動音声で、防災行政無線の内容を確認できます。

木津川市
防災行政無線

電話案内 **0774-79-0395**

ホームページ



木津川市ホームページ（右記QRコード）から
防災情報を確認できます。

URL

<http://kizugawa-city.site.ktaiwork.jp/>



ファックス



自宅のファックスで、防災情報が受け取れます。
下記にお問い合わせください。

木津川市役所 危機管理課

0774-75-1206

LINE



LINEの友達登録（右記QRコード）をすると
防災情報が確認できます。

木津川市公式LINEアカウント



防災情報電話配信サービス

木津川市内に発令される防災情報を自動音声に変換し、登録いただいた電話番号へ送信する「防災情報電話配信サービス」を開始いたします。

配信する情報

- 木津川市内において、気象警報の発令
警戒レベル3 「高齢者等避難」の発令
警戒レベル4 「避難指示」の発令
- 避難所開設などに関する情報
- その他の緊急情報

対象となる方

- 携帯電話をお持ちでない方
- 携帯電話を持っているがメール機能を利用していない方

登録方法

所定の申請書に、住所、氏名、電話番号などを記入の上、危機管理課に提出してください。

その他

- 1.申請書は、危機管理課及び加茂支所、山城支所にあります。
- 2.申請受付後、約1週間で登録を完了します。
- 3.登録完了後の翌週水曜日に、お申込みいただいた電話番号に登録完了をお知らせする電話を自動配信いたします。

※メール受信が可能な携帯電話・スマートフォンをお持ちの人は、「木津川市防災情報メール」をご利用ください。

※自動音声の配信は、市役所以外からの電話番号（0570-095-999）から配信されます。

避難情報などについて

市役所からの呼びかけと、取るべき行動の緊急度

災害に関して、木津川市が発令する避難情報と、国や京都府が発表する防災気象情報が、5段階※¹に整理されました。

避難情報など

警戒レベル	行動を促す情報	状況	住民の避難行動 など
5	緊急安全確保※ ¹ 木津川市が発令	災害発生 又は切迫	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとしましょう。
警戒レベル4までに必ず避難！			
4	避難指示※ ² 木津川市が発令	災害の おそれ高い	危険な場所から全員避難しましょう。 上階への避難や高層階に留まることで安全確保できる場合は、必ずしも避難所に行く必要はありません。屋内で安全を確保しましょう。
3	高齢者等避難※ ³ 木津川市が発令	災害の おそれあり	高齢者などは避難をしましょう。※ ³ 高齢者以外も避難に時間を要する方や支援者も避難を開始しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。
2	大雨・洪水・高潮注意報 気象庁が発令	気象状況悪化	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。
1	早期注意情報 気象庁が発令	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高めましょう。

防災気象情報

警戒レベル相当情報（例）

警戒レベル5相当情報

- ・氾濫発生情報
- ・大雨特別警報 など

警戒レベル4相当情報

- ・氾濫危険情報
- ・土砂災害警戒情報 など

警戒レベル3相当情報

- ・氾濫警戒情報
- ・大雨警報 など

警戒レベル3～5相当情報は
国土交通省、気象庁、京都府が発表

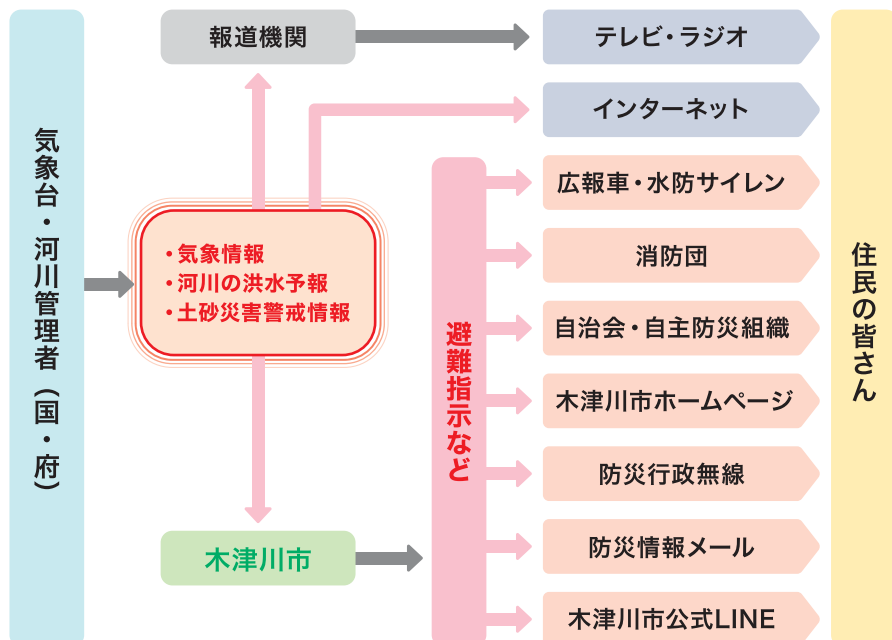
これらは、住民が自主的に
避難行動をとるために
参考とする情報です。

※¹ 木津川市が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※² 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※³ 警戒レベル3は、高齢者以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

情報伝達の経路



災害発生時には、
自主的な情報収集を心がけましょう。



市街地における浸水冠水対策を実施しました

～ポンプ施設の整備による浸水被害の軽減～

1 小川内水排除施設の整備

市街地における床上・床下浸水を防ぐため、小川流域の治水対策として、既存の排水ポンプ施設に加え、新たな排水ポンプ施設を増設しました。



既設排水機場



排水施設の整備状況

2 内垣外内水排除施設の整備

内水氾濫による浸水被害の軽減を図るため、排水路からポンプで小川へ内水排除する施設を新たに整備しました。



排水施設の整備状況

内水氾濫・内水排除施設とは

- 内水氾濫とは、台風などの集中豪雨により河川の水位が上昇し、住宅地に降った雨水が河川に排出できなくなり、溢れ出す現象をいい、床下浸水や床上浸水などの被害が生じます。
- 内水排除施設とは、内水氾濫により住宅地などに溢れ出した水をポンプで河川へ送り出し、排除する施設のことをいいます。

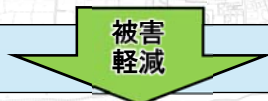
3

施設の整備による効果

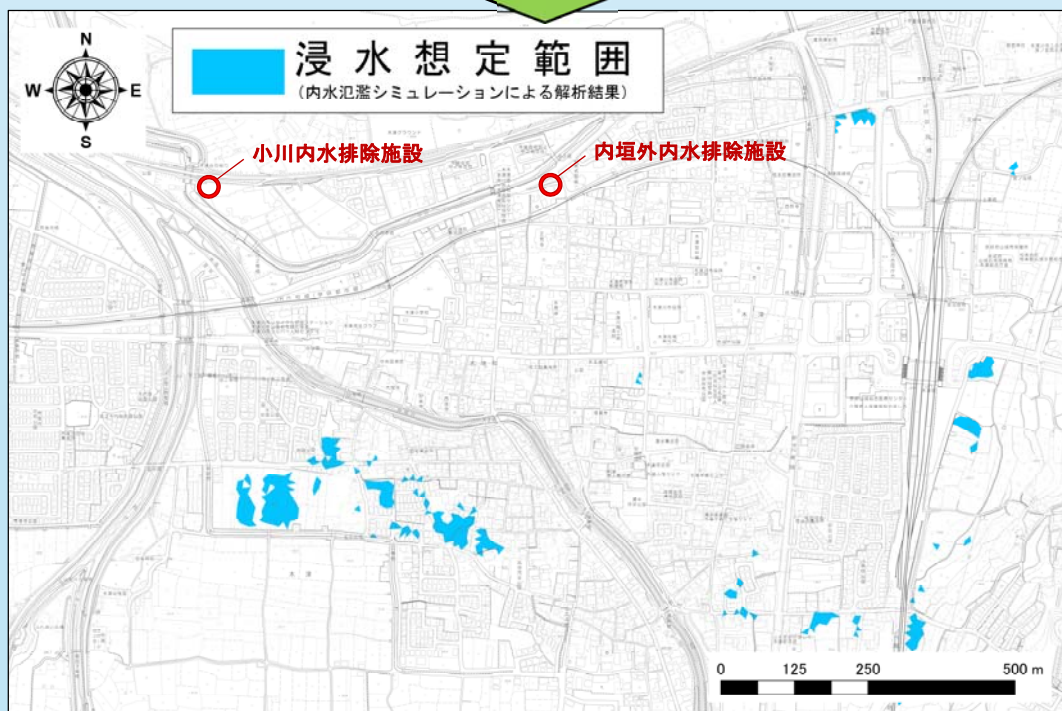
内水排除施設の整備により、内水氾濫時における排水能力が向上し、浸水被害の軽減が図られます。

(下図は、平成 25 年台風 18 号の雨量を基準とした内水氾濫シミュレーションの結果)

排水能力の向上による浸水区域の縮小、床上・床下浸水被害の軽減



(整備前)



(整備後)

● この冊子は社会資本整備総合交付金を活用して作成しています。